

平成30年上半期(1~6月)の犯罪発生状況

平成30年上半期(1~6月)の刑法犯認知件数が高知県警察から発表されました。総数は2,057件で、昨年同期と比較して259件減少しました。

罪種別で見ますと、最も多いのは窃盗犯で、件数は1,545件となっており、全体の約75%を占めています。

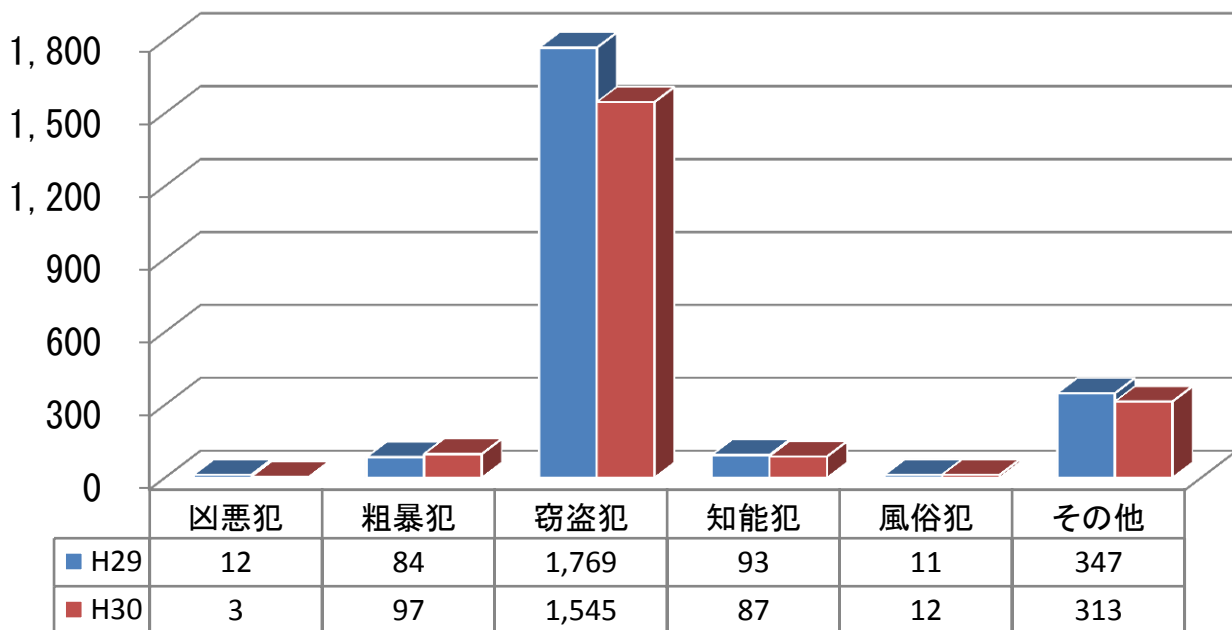
窃盗犯全体では、昨年同期と比較して224件減少。窃盗犯で最も多い自転車盗は、521件発生しており、そのうち、無施錠で被害に遭った割合は約72%となっていることから、「鍵かけ」が、被害防止のうえで有効であることがわかります。

特殊詐欺を含む知能犯は、認知件数が87件で、昨年同期と比較して6件減少。そのうち、特殊詐欺の認知件数は9件で、前年よりも13件減少しています。

しかし、公的機関を名乗った「架空請求はがき」の郵送が増加しているため、家族や知人同士で注意しあって被害防止に努めてください。

また、新聞やニュースなどで、新たな手口に関する情報を収集するとともに、不審な電話などがあれば、すぐに警察や自治体の相談窓口にご連絡してください。

上半期の刑法犯認知件数(昨年上半期との比較)



《窃盗犯の発生状況》

窃盗犯の内訳	H29	H30
侵入盗	242	175
非侵入盗	871	835
乗り物盗	656	535
自動車盗	1	2
オートバイ盗	28	12
自転車盗	627	521
認知総数	1,769	1,545

《特殊詐欺の発生状況》

特殊詐欺の手口		件数	被害額
振り込め詐欺	オレオレ	3	約618万円
	架空請求	6	約1156万円
	融資保証金	0	0
	還付金等	0	0
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	金融商品等取引名目	0	0
	ギャンブル必勝法情報提供	0	0
	交際あっせん名目	0	0
	その他	0	0

高知県安全安心まちづくり「みのり会」が啓発キャンペーンを行いました

地域活動団体である、高知県安全安心まちづくり「みのり会」は、6月16日、高知市のフジグラン高知で、安全安心まちづくり啓発キャンペーンを行いました。

キャンペーンには「みのり会」会員のほか、高知南警察署員や鴨田地区地域安全推進協議会員など、多くの人々が参加。参加者は、来店者に啓発グッズを手渡ししながら、安全安心まちづくりを呼びかけました。

さらに、キャンペーン終了後には、のぼり旗をかかげてのパレードも行って、通行人への啓発活動も行いました。



高齢者交通事故防止キャンペーンが始まりました

高知県交通安全推進県民会議（会長：尾崎高知県知事）は、8月31日、高知県警察本部において、12月31日まで行われる高齢者交通事故防止キャンペーンの開始式を行いました。

開始式には約90名が参加。その後、参加者は帯屋町アーケードや大橋通商店街に移動し、通行人に啓発物を手渡ししながら、交通安全を呼びかけました。



交通安全子供自転車高知県大会が開催されました

高知県交通安全協会、高知県警察本部の主催による交通安全子供自転車高知県大会が、7月1日、香南市立佐古小学校体育館で開催されました。

大会では、安全走行や技能走行の各競技と、交通法規や道路標識などの学科テストが行われ、参加選手は、日頃培った実力で課題を次々にクリアしながら、自転車の安全運転を学びました。



□ 安全安心まちづくり会報 編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議事務局

高知県犯罪のない安全安心まちづくりのページ
<http://www.pref.kochi.jp/soshiki/141601/azenanshin-index.html>



□ 問い合わせ先
高知県文化生活スポーツ部
県民生活・男女共同参画課
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879
E-mail:141601@ken.pref.kochi.lg.jp